

2020 年度春学期 Q&A について

今後のスケジュールについて

Q：6 日から 17 日のオンラインでのミーティングやオリエンテーションはどの時間帯で予定していますか？

A：「2020（令和 2）年度始めの行事予定」をご覧ください。

http://www.tufs.ac.jp/student/lesson_course/2020tufsedu.html

今後、追加や変更が出てくる可能性もありますので、HP の情報に注意してください。

Q：5 月 11 日まで大学に一度も行かなくて良いのでしょうか

A：はい。そのように対応いたします。不安な点がありましたら、案件に応じ、それぞれの連絡先にメールにてご連絡ください。

<http://www.tufs.ac.jp/abouttufs/contactus/contact.html#inquiryAnc00>

Q：さらに対面授業を延期する場合の連絡はいつ頃出されるのでしょうか。

A：新型コロナウイルス感染拡大の状況によることですので、現時点でははっきり申し上げることができませんが、4 月 1 日時点では、延長の可能性も検討しています。可能なかぎり迅速にお知らせします。

オンライン授業

オンライン授業には、あらかじめ準備された教材などを使うタイプ（非同期型）と、普通の授業のようにリアルタイムで行うタイプ（同期型）があります。本学でも、この二つは混在する予定ですが、主には、リアルタイムで授業を行う ZOOM というソフトウェアを使った同期型になります。ZOOM の使い方については、まもなく、マニュアルが公開されますので、しばらくお待ちください。以下では、ZOOM を使う場合について、簡単にお答えします（詳しくは、追って、お知らせします）。

Q：オンライン授業でも、授業中や授業後に質問をすることができますか。

A：ZOOM の場合は、双方向型ですので、授業中に（疑似的に）手をあげて、質問することができます。また、授業が終わったあとに、教員に質問することも可能です。非同期型の授業でも授業に関係する質疑応答などの機会は別途設けられます。

Q：オンラインの授業でも、学生同士の顔をみることができますか。

A：はい、ZOOM ではビデオをオンにすれば顔は映ります。少人数の授業では、ビデオをオンにさせていただくことが基本となると思いますが、オン・オフは、それぞれの授業の担当の教員の指示に従ってください。

Q：オンライン授業が何らかの不都合で上手く受講できなかつたり、見逃してしまった場合、再受講はできるのでしょうか。

A：技術的な理由で視聴できなかった場合に備え、必要に応じ、授業の録画を見られるようにする予定です。

Q：オンライン授業の授業日程・時間割をなるべく早く開示して頂ければ幸いです。

A：授業時間割は、4月1日にHPで公開された『授業時間割』のとおりです。

Q：オンライン授業は1コマ何分程度なのかを知りたいです。

A：リアルタイムで行うので、通常のとおり90分です。

Q：オンライン授業は双方向の授業(生徒側から質問ができる)なのか、先生方が話しているのを聞く一方的な授業なのかを知りたいです。

A：双方向型なので、皆さんの顔も画面に映り、声も届きます。

Q：オンライン授業は本来の授業と同じように始業時刻が決まっているものですか？それとも受講したい時間に受講できるものですか？

A：ZOOMの場合は、時間割通りです。自分の好きな時間に視聴するものではありません。

Q：オンライン授業期間中に他の用事があった場合、どのように対処すれば良いのでしょうか。

A：通常の授業のように、授業に欠席したことになります。

Q：もし、パソコンやインターネットの設備が出来なかったら学校に行ってオンライン講義を受講することができますか？

A：はい、大学構内でも受講可能です。ただし、新型コロナウイルス感染の状況により、変更する可能性もあります。

Q：オンライン授業にかかるデータ通信量はどれほどになりますか。

A：ZOOMを使った場合、1コマ(90分)につき、資料提示と音声の授業で150MB、カメラ映像と資料提示、音声を組み合わせた授業で300MB程度、使うと計算されています。

1日、4つ授業をとったとすると、1日で1ギガを超える可能性があります。ぜひ、「使い放題」「定額」といったプランを利用ください。

Q：オンライン授業において、こちら側の映像も向こうに写るのですか？

A：はい、ビデオをオンにすると、映ります。

Q：オンライン授業の受講の為にノートパソコンとネットワーク環境以外に必要な物がありますか？

A：利用する機材に、カメラとマイクがついていることが必要です。講義が聞きやすいという点からイヤフォン、ヘッドホン、あるいはヘッドセットがあるとなお、いいでしょう。

Q：いまいち仕組みがわからないのですが、オリエンテーションで説明はありますか？

A：「ZOOMを使ってみよう」連続講習会を4月7日～10日の間に、複数回実施します（自由参加）。詳細は、追って掲載します。ぜひ、参加してください。また、授業開始に先立ち、今後、ZOOMを使って、13日の地域別・専攻語別オリエンテーションや、先輩たちによる「語科別懇談会」（4月6日から）などが開催されます。

履修についての相談

Q：履修について、わからないことがあったときに質問できるかということについて不安があります。

A：4月13日の専攻言語別オリエンテーションで、ご相談いただけます。オリエンテーションののち、履修に関する質問や相談は、それぞれ専攻言語教室の担当教員へ、メールなどでお問い合わせください。また、アカデミック・サポート・センターがメールやその他の方法で、質問を受け付けます。こちらも、詳細は追ってお知らせします。

Q：履修登録や大学生活などについて、先輩などに相談する機会が欲しいです。

A：先輩たちによる「語科別懇談会」が、4月6日からの週に予定されています。決まり次第、生協新入生向けサイトに掲載されますので、注目してください。

<https://text.univ.coop/puk/START/tufs/>

Q：大学で履修する授業に関することで、いろいろと尋ねたいときに、実際に大学に伺って、教えていただけるのでしょうか。

A：アカデミック・サポート・センターは対面での面談を、しばらく休止しています。メール等でまずは、アクセスしてください（連絡方法は、追ってお知らせします）。緊急の場合

は、教務課窓口においでください。

Q：履修案内や授業時間割などもオンラインになってしまいましたが、冊子で郵送してほしいです。

A：冊子の郵送は難しいところです。ぜひ、オンライン版を活用ください。

Q：履修登録期間をオンライン授業開始後にしてほしいです。

A：オンライン授業開始前に1回目の登録を行うのは、初回のオンライン授業を受講する受講者を知るためです。2回目の登録期間に履修予定を決定してください。また、その後、修正期間もありますので、その時に履修登録を変更することができます。

教科書など

Q：教科書は何を使う予定でしょうか

A：授業ごとに使用する教科書は、シラバスに記載されています。また、専攻言語の教科書は、4月13日のオリエンテーションで指示があります。

Q：教科書等の教材はどのように準備すれば良いでしょうか？

A：専攻する言語の教科書については、4月13日のオリエンテーションで指示がありますので、それに従ってください。必要に応じ、郵送いたします。専攻言語以外の教科書については、「生協教科書取り扱い一覧」(HPにて、間もなく公開)にあるものについてはWEBで注文ください。こちらについても郵送します。教科書代金等は、対面授業の開始後に、生協の店舗でお支払いいただきます。この手順については、10日に公開されるビデオでも紹介される予定です。

3年次編入

Q：3年次編入生です。履修方法などを相談したいのですが、どうなるのか不安です。

A：「2020(令和2)年度始めの行事予定」にありますように、4月10日15時より、ZOOMを使ったオリエンテーションがあります。

Q：取得単位申請の結果が履修登録までに判明するかどうか、心配です。

A：結果は、履修登録期間までに、お伝えします。

くらし

Q：アルバイトはしてもいいのでしょうか

A：現在の状況を考えると、大学としては外出を伴うアルバイトは推奨しません。

Q：新型コロナウイルスの影響で同じ専攻語の同期の人たちや先輩方と顔を合わせる機会がない状態で授業が始まるので、とても不安です。

A：お気持ちよくわかります。新型コロナウイルス感染の状況が落ち着くことを期待していますが、早期に終息しない場合に備えて、大学も柔軟に対応していきます。質問体制も整えますので、ご活用ください。

Q：対面授業が始まるまで、親元に留まることを決めましたが、不安です。これで不都合はないでしょうか。

A：ありません。すべて、オンラインで行いますので安心ください。今は、ひとりぼっちで不安な気持ちをお持ちかと思いますが、これから、専攻言語の先生方とのコンタクトがはじまり、また、オンライン上とはいえ、先輩やクラスメートと触れ合う機会が持たれます。どうか安心して、対面授業の開始に備えてください。

サークル

Q：サークル活動の活動概要がわかりません。活動日程や時間、人数等を公表しているサークルがあまり多くないので、いざサークルを選ぶとなった際にわからないことが多くなりそうで不安です。

A：サークルについては、一覧が大学ホームページに記載されています。

<http://www.tufs.ac.jp/student/extraordinary/>

各団体が、Twitterなどで積極的に広報活動を行っています。ぜひ、のぞいてみてください。

学生証

Q：学生証の配布予定の詳細が知りたいです。

A：学生証に記載されている学籍番号は、4月6日以後、大学のアカウント取得後、学務情報システムを通じて、確認することができます。どうしても学生証が必要となるのは、定

期券の購入の場合です。ただし、定期については、オンライン授業となることから、そのニーズは大きくないのではないかと思います。どうしても必要な場合は、教務課窓口（本部管理棟 1 階）で受け取ることができますが、なるべく、外出を控える観点から、なるべく避けていただきたいところです。

Q：学生証は郵送だけではないでしょうか。

A：現在、検討中です。追って、お知らせします。

奨学金

Q:JASSO の奨学金の手続きは郵送で可能ですか？4月3日までの手続きが必要だと伺ったので心配です。

A：手続き書類は郵送でお願いします。詳しくは、ご覧ください。

http://www.tufs.ac.jp/documents/student/freshman/jasso_scholarship200330.pdf

Q：大学宛てに送られている民間団体等の給付型奨学金の情報を知りたいです。

A：本学ホームページをご覧ください。

http://www.tufs.ac.jp/student/tuition_scholarship/scholarship/

メールアドレス

Q：現在登録しているメールアドレスを後で変更できますか。

A：入学手続き時に登録いただいたアドレスは、大学のメールアドレス（@tufs.ac.jp）の発行までの間、使います。4月6日～10日の間にオンラインで「アカウント講習」を受けると、大学のメールアドレスが使えるようになります。以後の全ての連絡は、それによります。大学のメールアドレスは、自身の普段つかっているメールアドレスに転送することが可能です。そのやり方は、「アカウント講習」で説明されますので、よく注意してください。

<http://www.tufs.ac.jp/common/icc/service/students-mail-forward.html>